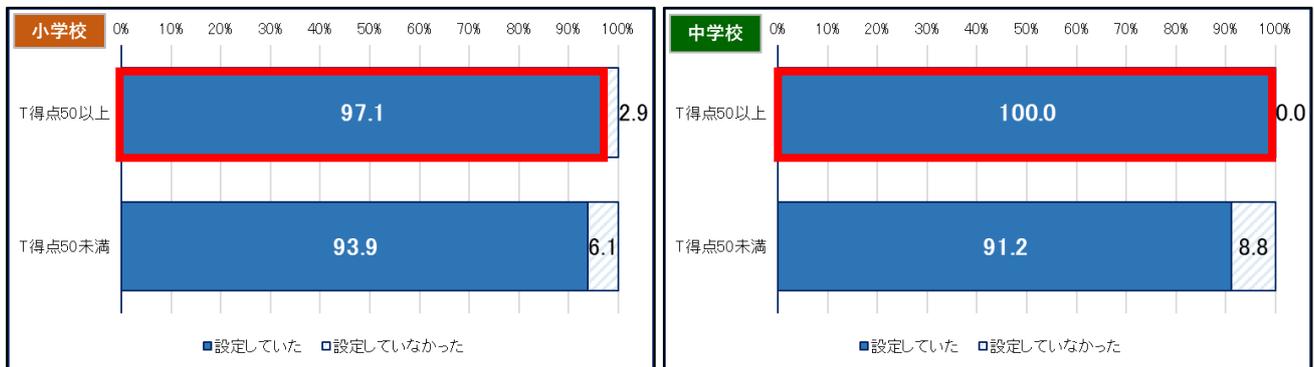


# 体力向上に向けた 学校の組織的な取組

ここでは、体力合計点と学校質問紙調査の結果から、体力合計点が全国平均以上の学校における組織的な取組の状況に注目した。組織的な取組を充実させている小・中学校においては、体力合計点が全国平均よりも高い傾向にあった。

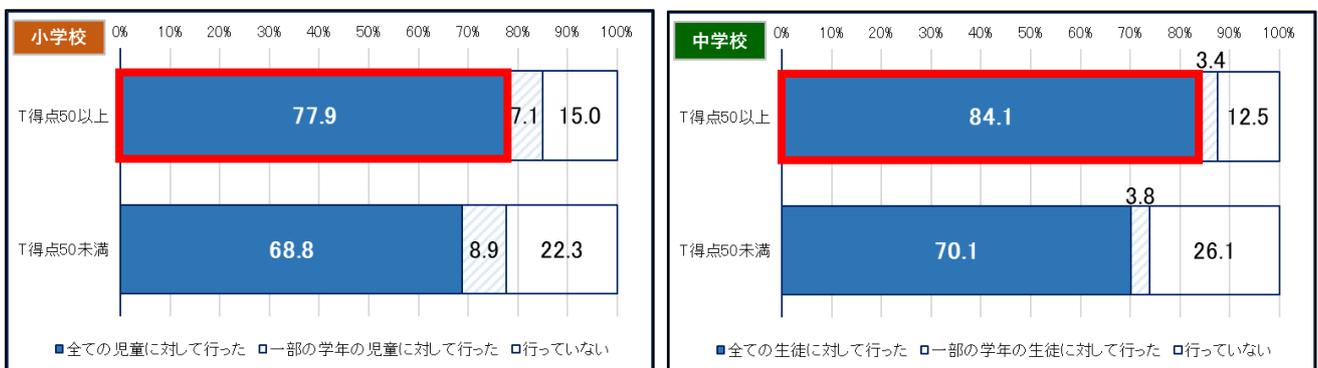
体力合計点が全国平均を上回っている学校と下回っている学校を次の①～④の項目において比較した結果は次のとおりとなった。

## ①「各学校の体力合計点（T得点）」×「学校全体の目標設定」



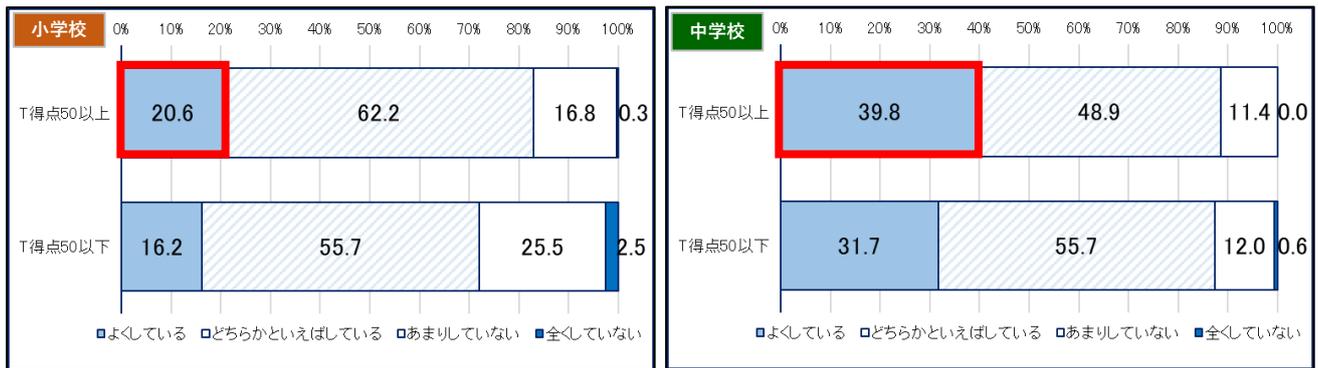
「令和5年度に、児童生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していた」と回答している割合は、全国平均を上回っている学校が、小学校で3.2ポイント、中学校で8.8ポイント高い結果となった。特に、中学校では、全国平均を上回っている全ての学校が目標を設定していた。

## ②「各学校の体力合計点（T得点）」×「体育・保健体育以外での取組」



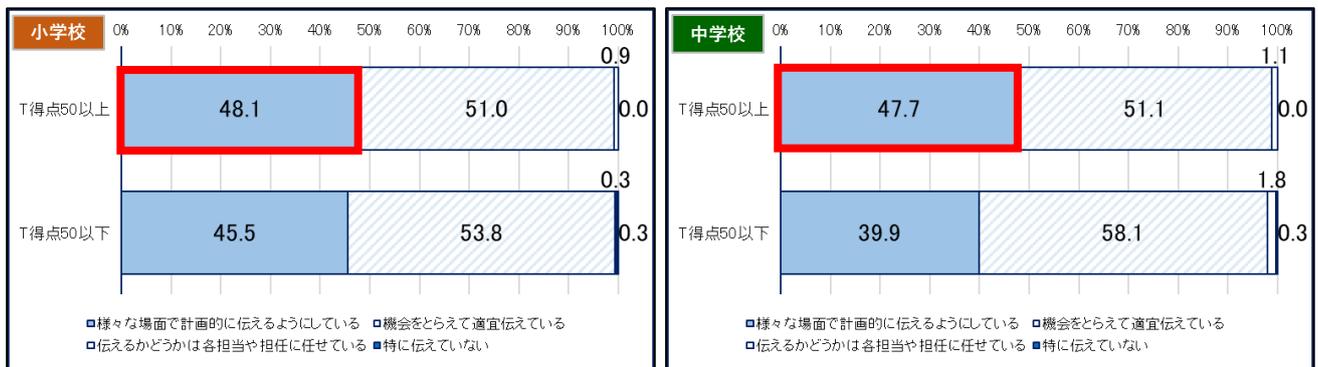
「令和5年度に、体育・保健体育授業以外で、全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行った」と回答している割合は、全国平均を上回っている学校が小学校で9.1ポイント、中学校で14.0ポイント高い結果となった。

③「各学校の体力合計点（T得点）」×「教師は児童生徒の体力向上に係る研究会に参加し、自校の取組に反映している」



「教師は児童生徒の体力向上に係る研究会に参加し、自校の取組によく反映している」と回答している割合は、全国平均を上回っている学校が、小学校で4.4ポイント、中学校で8.1ポイント高い結果となった。

④「各学校の体力合計点（T得点）」×「健康三原則（運動、食事、休養及び睡眠）の大切さを児童生徒に伝えている」



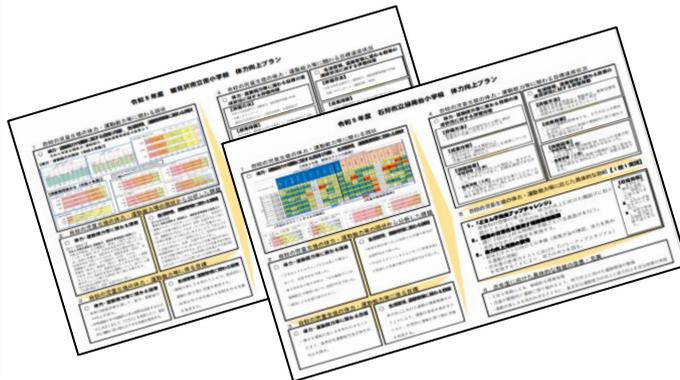
「健康三原則（運動、食事、休養及び睡眠）の大切さを、様々な場面で計画的に伝えるようにしている」と回答している割合は、全国平均を上回っている学校が、小学校で2.6ポイント、中学校で7.8ポイント高い結果となった。

体力向上プラン等を活用し、学校の全体目標や児童生徒の実態、教育課程外の取組を含めた具体的な取組などについて、全教職員で共通理解を図るなど、全教職員の理解と協力の下、学校の教育活動全体を通じた組織的・計画的な取組を推進することが重要

## ★ 体力向上プラン ★

下の実践概要報告集には、小学校体育専科教員等配置校における検証改善サイクルを生かした体力向上に向けた組織的な取組をまとめた「体力向上プラン」が掲載されておりますので、各学校の計画的・組織的な取組の充実に向け、ぜひ参考にしてください！

(令和6年(2024年)3月28日付け事務連絡)



## 「小学校体育(運動領域) デジタル教材」(スポーツ庁)

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

> サイトマップ > English 文字サイズの変更 小 中 大 Google Custom Search 検索

会見・報道・お知らせ | 政策・審議会 | 白書・統計・出版物 | 申請・手続き | 文部科学省の紹介

トップ > スポーツ > 子どもの体力向上 > 学校体育の充実 > 指導資料集

### ● 指導資料集

- 小学校低学年体育(運動領域) デジタル教材 (※YouTubeへリンク)
- 小学校中学年体育(運動領域) デジタル教材 (※YouTubeへリンク)
- 小学校高学年体育(運動領域) デジタル教材 (※YouTubeへリンク)
- 学校体育実技指導資料第4集「水泳指導の手引(三訂版)」
- 学校体育実技指導資料第9集「表現運動系及びダンス指導の手引」
- 学校体育実技指導資料第2集「柔道指導の手引(三訂版)」
- 小学校体育(運動領域) まるわかりハンドブック
- 学校体育実技指導資料第8集「ゲーム及びボール運動」
- 学校体育実技指導資料第7集「体づくり運動」(改訂版)
- 学校体育実技指導資料第10集「器械運動指導の手引」
- 新学習指導要領に基づく中学校・高等学校向け「体づくり運動」「体育理論」リーフレット
- 多様な動きをつくる運動(遊び) パンフレット
- 新学習指導要領に基づく中学校向け「ダンス」リーフレット
- 学校体育実技指導資料第1集「剣道指導の手引」参考資料

新しい学習指導要領に基づく剣道指導に向けて